



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 株式会社 大真空

上場取引所 東

コード番号 6962 URL <https://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 実

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務本部 本部長 (氏名) 谷崎 敦司

TEL 079-426-3211

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

2021年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	21,434	48.2	2,762	481.7	3,042	602.4	1,773	
2021年3月期第2四半期	14,463	0.1	474		433		105	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 2,603百万円 (181.0%) 2021年3月期第2四半期 926百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	54.94	
2021年3月期第2四半期	3.27	

当社は2021年11月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	74,113	36,171	40.0
2021年3月期	68,627	33,769	40.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 29,642百万円 2021年3月期 27,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		10.00		25.00	35.00
2022年3月期		25.00			
2022年3月期(予想)				6.25	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

詳細は、2021年10月15日に公表いたしました「剰余金の配当(第2四半期末配当)および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、当社は2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施しております。2022年3月期(予想)の1株当たり配当については、第2四半期末は分割前、期末については分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「-」と記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は1株当たり25円、年間配当金は1株当たり50円となります。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	20.5	4,800	129.8	5,000	97.4	2,400	96.2	74.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2022年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2022年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は297円38銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	36,196,968 株	2021年3月期	36,196,968 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2022年3月期2Q	3,916,452 株	2021年3月期	3,915,076 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	32,281,073 株	2021年3月期2Q	32,285,184 株
------------	--------------	------------	--------------

2021年2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割後の業績予想について)

当社は、2021年9月10日開催の取締役会決議に基づき、2021年11月1日付で普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を実施しております。なお、株式分割を考慮しない場合の連結業績予想は以下の通りです。

2022年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

通期 297円38銭

(決算補足説明資料の入手方法)

2021年11月30日開催予定の決算説明会后、当社ホームページに記載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）における経済活動は国内では設備投資が増加し、欧米では個人消費が拡大傾向となりました。加えて、各国で新型コロナウイルスのワクチン接種が普及したこともあり、世界経済は総じて回復基調で推移しました。しかしながら、感染再拡大のリスクは払拭されておらず、半導体不足も長期化するなど、先行き不透明な状況が継続しました。

このような環境の中、当社グループでは車載向けの回復や5G対応スマートフォンの拡大など通信、車載、民生、産業、全ての分野で販売が増加し、売上高は21,434百万円（前年同期比48.2%増）となりました。利益面につきましては、売上の増加に伴い、営業利益は2,762百万円（前年同期比481.7%増）となりました。為替差益205百万円を営業外収益に計上し、経常利益は3,042百万円（前年同期比602.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,773百万円（前年同期比1,578.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して5,485百万円増加し、74,113百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ3,083百万円増加し、37,941百万円となりました。これは主に借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ2,402百万円増加し、36,171百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

自己資本比率は、前期末に比べ0.6ポイント減少し、40.0%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期の業績予想につきましては、本日（2021年11月11日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,316,276	17,921,914
受取手形及び売掛金	9,318,670	—
電子記録債権	58,736	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	10,030,355
商品及び製品	5,142,464	4,653,648
仕掛品	4,822,306	4,785,761
原材料及び貯蔵品	4,824,772	5,330,443
その他	1,465,354	1,592,558
貸倒引当金	△10,876	△11,314
流動資産合計	39,937,705	44,303,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,097,851	3,175,792
機械装置及び運搬具（純額）	11,347,569	12,078,498
工具、器具及び備品（純額）	879,341	914,167
土地	5,835,759	5,719,593
リース資産（純額）	624,013	566,900
建設仮勘定	1,993,553	2,266,938
有形固定資産合計	23,778,088	24,721,890
無形固定資産		
134,278	134,278	134,413
投資その他の資産		
投資有価証券	2,636,452	2,773,901
長期貸付金	1,840	1,646
退職給付に係る資産	485,876	677,757
繰延税金資産	443,237	462,760
その他	1,238,229	1,065,346
貸倒引当金	△27,800	△27,800
投資その他の資産合計	4,777,836	4,953,612
固定資産合計	28,690,203	29,809,917
資産合計	68,627,909	74,113,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,612,017	3,375,227
短期借入金	2,375,941	2,994,703
1年内返済予定の長期借入金	7,976,334	8,128,687
リース債務	180,281	183,548
未払金	1,779,234	1,378,633
未払法人税等	558,020	631,963
契約負債	—	1,297
賞与引当金	400,810	682,452
役員賞与引当金	—	7,500
その他	1,186,840	1,431,380
流動負債合計	17,069,481	18,815,393
固定負債		
長期借入金	15,146,123	16,374,800
リース債務	459,421	399,395
繰延税金負債	958,382	1,111,920
退職給付に係る負債	982,166	999,951
長期未払金	105,190	98,407
資産除去債務	26,931	27,155
その他	110,654	114,557
固定負債合計	17,788,871	19,126,188
負債合計	34,858,353	37,941,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	7,158,625	7,158,625
利益剰余金	686,659	2,258,266
自己株式	△1,926,323	△1,927,574
株主資本合計	25,263,844	26,834,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	953,861	1,018,775
繰延ヘッジ損益	△104,639	△40,567
為替換算調整勘定	1,155,327	1,264,685
退職給付に係る調整累計額	624,761	565,696
その他の包括利益累計額合計	2,629,311	2,808,591
非支配株主持分	5,876,399	6,528,911
純資産合計	33,769,556	36,171,703
負債純資産合計	68,627,909	74,113,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	14,463,674	21,434,064
売上原価	10,840,356	15,229,814
売上総利益	3,623,318	6,204,250
販売費及び一般管理費	3,148,464	3,442,144
営業利益	474,853	2,762,105
営業外収益		
受取利息	16,728	20,024
受取配当金	36,003	40,682
為替差益	—	205,269
その他	112,714	99,468
営業外収益合計	165,445	365,444
営業外費用		
支払利息	59,922	60,268
為替差損	75,957	—
支払手数料	45,454	—
その他	25,826	25,039
営業外費用合計	207,162	85,308
経常利益	433,137	3,042,241
特別利益		
固定資産売却益	869	13,195
投資有価証券売却益	49,630	—
特別利益合計	50,500	13,195
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	1,438
減損損失	—	1,453
特別損失合計	0	2,892
税金等調整前四半期純利益	483,637	3,052,544
法人税、住民税及び事業税	132,738	560,205
過年度法人税等	—	31,939
法人税等調整額	37,974	124,350
法人税等合計	170,712	716,494
四半期純利益	312,925	2,336,049
非支配株主に帰属する四半期純利益	207,295	562,680
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,629	1,773,368

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
四半期純利益	312,925	2,336,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	472,516	128,428
繰延ヘッジ損益	51,584	64,071
為替換算調整勘定	104,911	133,587
退職給付に係る調整額	△15,447	△58,799
その他の包括利益合計	613,564	267,288
四半期包括利益	926,489	2,603,338
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	443,357	1,952,648
非支配株主に係る四半期包括利益	483,132	650,689

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	483,637	3,052,544
減価償却費	1,374,563	1,659,540
長期前払費用償却額	38,083	38,083
貸倒引当金の増減額（△は減少）	79	348
賞与引当金の増減額（△は減少）	223,205	281,000
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	7,500	7,500
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	—	△191,881
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△133,115	△51,777
受取利息及び受取配当金	△52,731	△60,707
支払利息	59,922	60,268
為替差損益（△は益）	△8,220	△1,430
投資有価証券売却損益（△は益）	△49,630	—
有形固定資産売却損益（△は益）	△869	△13,195
有形固定資産除却損	0	1,438
減損損失	—	1,453
売上債権の増減額（△は増加）	△119,980	△450,927
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,615,475	224,463
仕入債務の増減額（△は減少）	820,902	580,672
その他	△154,822	109,283
小計	△126,951	5,246,679
利息及び配当金の受取額	52,731	60,707
利息の支払額	△59,241	△60,070
法人税等の支払額	△127,980	△528,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	△261,441	4,718,409
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△356,122	△371,170
定期預金の払戻による収入	—	751,400
有価証券の取得による支出	△392,707	—
有価証券の売却による収入	423,325	—
有形固定資産の取得による支出	△2,934,292	△2,713,948
有形固定資産の売却による収入	7,857	305,352
無形固定資産の取得による支出	△3,706	△12,210
投資有価証券の取得による支出	△4,583	△4,723
投資有価証券の売却による収入	66,000	—
貸付けによる支出	△2,010	—
貸付金の回収による収入	673	479
その他	△85,085	150,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,280,651	△1,894,372

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	440,621	572,528
長期借入れによる収入	2,699,800	4,596,585
長期借入金の返済による支出	△2,888,346	△3,329,412
リース債務の返済による支出	△74,603	△63,964
配当金の支払額	△120,526	△201,393
非支配株主への配当金の支払額	△194,069	△308,603
自己株式の取得による支出	△704	△1,251
その他	△45,454	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,284	1,264,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,803	△107,496
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,670,573	3,981,029
現金及び現金同等物の期首残高	15,321,066	13,940,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,650,492	17,921,914

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当連結会計年度の利益剰余金期首残高及び1株当たり情報に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」及び「電子記録債権」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。また、「流動負債」の「その他」に含めて表示していた前受金は、第1四半期連結会計期間より「契約負債」として表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の拡大または収束を予測することは困難な状況ですが、当社グループへの影響は限定的であるとの仮定に基づき、当第2四半期連結会計期間における繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損会計等の会計上の見積もりを行っております。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動への影響には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への売上高	2,358,490	479,546	956,016	5,651,982	4,301,518	716,119	14,463,674	—	14,463,674
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,951,496	16,251	234	921,158	1,297,594	2,599,409	13,786,145	△13,786,145	—
計	11,309,987	495,798	956,250	6,573,141	5,599,113	3,315,528	28,249,819	△13,786,145	14,463,674
セグメント利益 又は損失(△)	△30,435	△14,775	△18,769	76,630	614,106	25,081	651,838	△176,984	474,853

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△176,984千円には、セグメント間取引消去10,289千円、その他の調整額△187,273千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米………米国

(2) 欧州………ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益 (注) 4	4,339,937	651,644	1,466,839	7,913,498	5,964,530	1,097,614	21,434,064	—	21,434,064
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,339,937	651,644	1,466,839	7,913,498	5,964,530	1,097,614	21,434,064	—	21,434,064
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	11,137,296	24,030	3,021	1,224,854	1,321,406	2,772,251	16,482,861	△16,482,861	—
計	15,477,234	675,674	1,469,861	9,138,352	7,285,936	3,869,866	37,916,925	△16,482,861	21,434,064
セグメント利益 又は損失(△)	1,353,609	2,215	17,389	243,054	1,382,479	△49,024	2,949,724	△187,618	2,762,105

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△187,618千円には、セグメント間取引消去△1,922千円、その他の調整額△185,696千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米………米国

(2) 欧州………ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

4. 繰延ヘッジ損益から生じる収益は、金額的重要性が乏しいため顧客との契約から生じる収益に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 (固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	-	-	-	-	1,453	-	1,453

(重要な後発事象)

当社は、2021年9月10日開催の取締役会決議に基づき、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家層の拡大と市場流動性の向上を目的に、次の株式分割を行っております。

1. 株式分割の割合及び時期：2021年11月1日付をもって2021年10月31日（当日は休日につき、実質的には2021年10月29日(金)）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割いたします。
2. 分割により増加する株式数 普通株式27,147,726株